

結いだより

2016年11月4日発行

第80号

「日本空調サービス株式会社 橋本 東海男社長講演」



講演中の橋本東海男(はしもと とみお)社長
時折、笑いを交えながら、終始和やかな雰囲気
でお話いただきました



きれいにしよう日本の空を
日本空調サービス株式会社



十月十五日、運用報告の一環として、名古屋市の名証ホールで「結い2016」の投資先である日本空調サービス株式会社の橋本東海男社長に講演いただきました。今回はその内容報告です。

日本空調サービスは、ビルメンテナンス事業をおこなう会社ですが、同社が得意としているのは、特殊空調といわれる分野です。病院の無菌病室(クリーンルーム)や水族館などへの空調の導入やメンテナンス、調査分析等を提供しています。

日本空調サービスは、昭和三十九年設立、一昨年に五〇周年を迎えました。が、橋本社長は、同社就職以降、同社一本で勤めあげ、平成二十四年に社長に就任しました。日本空調サービスの沿革、現場をよく知る社長さんです。

現在のビルメンテナンス業界の現状や、その中で同社の現状認識、今後の在り方などを丁寧に説明いただきました。

同社は、より付加価値の高いサービスを提供できる病院等に注力という、価格競争に走らない独自の戦略で、受注競争でも強みを発揮しています。急激な成長はないものの、一歩づつ着実に成長しています。国内だけではなく、海外進出にも積極的に取り組んでいます。

【講演参加者の声】

今回参加いただいたお客様の声を紹介します。

◆病院に勤務しているので、日本空調サービスの事業内容について、興味を持って聞かせていただきました。今、院内感染についてはかなり問題になっているので、御社の仕事はとても大切だと思えます。

◆日本空調サービスの事業は、日常生活では直接触れることがありませんので、どういった会社であるかを知りませんでした。今日話を伺って、地元こんなに素晴らしい会社があることを知って、嬉しく思います。

◆非常に良いお話を聞かせていただきました。安定的な売上・収益を維持できる商売を手堅く行われており、社員を大切に育てられている印象でした。会社の目的は社員、お客様、取引先、地域の皆様の幸せであると、社長自らが話しかけていたことが印象に残りました。手段としてのお金儲けで、それは幸せのため。鎌倉投信の投資先であることが理解できました。



日本空調サービス50年のあゆみ
鎌倉投信にて閲覧いただけます

今回のような皆様がお住まいの地域にあるいい会社経営者の講演の機会を、今後ともふやしていきます。今後の予定は逐次、結いだよりに掲載します。

古民家物語

「雪ノ下の古民家で徒然なるままに」

夏の余韻を楽しむ間もなく一気に冷え込んできました。今年の収穫も一段落し、畑にはクイモとヤーコンを残すのみとなり、「今年も終わってしまった」という少しの寂寥感と「来年に向けて何をしようか」という楽しみの入り混じった気持ちで畑を眺めています。

社屋の裏に畑を作ろうという話が出たときに、「無農薬で育てよう」という流れになりました。実際に始めてみると毎年虫対策の苦労は多いですが、口に入れるものなので健康のためにはと思い、色々調べながら工夫をしています。『医食同源』の考えが広まった日本では、食事健康と連想します。日本が長寿国である理由に、日頃から食を通じて健康を意識していることが影響しているのかもしれない。

先日、日経新聞電子版を読んでいた時、『悪い奴ほど出世する』という本の紹介記事に目が留まりました。著者はジェフリー・フェファー氏（スタンフォード大学ビジネススクール教授）で、巷にあふれるリーダーシップ研修に疑義を抱いているようです。『アメリカでは年間五兆円程度リーダーシップ研修にお金をかけているのに、世の中を見回すと、やる気を失った社員、不満を抱く部下、悩める中間管理職があまりに多く、その一方で、過ちを犯し、職を失うリーダーも後を絶たない』と書かれています。

歳を取った影響を差し引いても、「ちょっと変だ」と思うことや、荒んだ場面に遭遇することも増えているようにも感じます。体の健康は、食事などを通して日常的に関心を持ちますが、心の健康について『食事』に該当するものが、一般化、共有化されていないためかも知れません。『医食同源』に相当するような言葉を作り広められたら、もっと心の健康社会が形成できるのでは…、『和』をもう一度定義し理解し直すことができれば…。そんなことを妄想するこの頃です。

「結い 2101」投資先 いい会社のいいモノ

ダイニチ工業

焙煎機能付コーヒーメーカー

カフェプロ503

“珈琲は奥が深い”

そういわれても、日常的に愛飲している人でさえ距離を感じてしまうもの。インスタントでなく手間や時間をかけた珈琲は、どんな価値や感動があるのでしょうか。カフェプロは、このような距離感がある方にこそ、是非知っていただきたい“いいモノ”です。

ダイニチ工業は、暖房機を主力商品とするものづくりの会社です。コーヒーメーカーを作る必然性はないように思えますが、「常に新しいものを生み出す」という会社方針、ストーブで培った温度制御の技術を「焙煎」に応用する、という背景から開発がスタートしました。カフェプロの最大の魅力は、家庭で「焙煎」ができること。必要とされる温度制御は暖房機よりも複雑で、そのことは今回開発してみて初めてわかったそうです。

新商品を作る上での試行錯誤こそが、モノづくりをする会社として重要な部分だと、広報の方が教えてくださいました。カフェプロには大変な想い入れがあるそうです。ホームページを覗いてみても、開発のストーリーや愛用者の声など、カフェプロのよさを伝えたいというダイニチ工業の愛が伝わります。

開発者の熱意に想いを馳せながら、カフェプロ使用のお店で珈琲を一杯いただきました。

するとなるほど、珈琲の奥深さに気付けた気がしました。

<http://www.dainichi-net.co.jp/cafeopro/mc/mc-503.htm>



IKEUCHI ORGANIC

オーガニックコットンを用いた繊維製品を製造、販売している「IKEUCHI ORGANIC」。「赤ちゃんが口に含んでも大丈夫」な安全性と水に浮かべたら5秒で沈む吸水性の良さなどタオルの品質にとってもこだわりを持っています。そんなタオルを長く使っていただくために保証制度のクローズドテストが期間限定で開催されます。さらに、同期間、受益者の方にタオルに鎌倉投信のロゴを刺繍してもらえるサービスもおこなわれます。

保証制度 & ロゴ刺繍サービス

キャンペーン期間 11/4(金)～11/30(水)

➤ 保証制度

保証内容

・ 日常使用での糸のほつれや柔軟剤使用による吸水性の劣化

⇒ 今治本社に郵送、または各ストアに持参するとメンテナンスして返送(往復送料はお客様負担)

対象商品

・ タオルのみ(ベッドリネン・ウール製品は除きます)
※ 過去にオフィシャルWEBショップまたは各ストアで購入された商品が対象です。

➤ 鎌倉投信ロゴ 刺繍サービス

キャンペーン期間中にオフィシャルWEBショップまたは各ストアでバスタオルを購入の方に鎌倉投信ロゴを無料で刺繍していただけます。

詳細はIKEUCHI ORGANIC WEBSHOPで『鎌倉投信』を検索、検索結果に表示されるページをご覧ください。

<http://www.ikeuchi.org/webshop/>

お問い合わせ先

IKEUCHI ORGANIC ☎ 0120-939-683(平日17:30まで)





柳澤 大輔 氏
(やなさわ だいすけ)
(株)カヤック
代表取締役 CEO

カヤックは、1998年に高校時代の同級生3人で設立しました。大学を卒業してから、2年ほどサラリーマンをやっていましたが、会社に行きたいと思ったことが一日もありませんでした。

創業メンバーとはどういう事業をやるかではなく、どういう会社をつくりたいかを議論しました。その中で、会社に行くことが面白い、面白がって働くことができる会社になりたいと思い、「面白法人」というキーワードを付けました。今でも「面白法人カヤック」と名乗っています。

経営理念は「つくる人を増やす」です。自分で会社を創って、働いてみると働くことが楽しくなりました。それは自分がこの会社を創っていることで感じられるものだと思います。では、創業メンバーではない人でも面白がって働くためにはどうすればよいか、それは、「この会社は自分がつくっている」というつくる側に回れば、面白がって働くことができると思います。カヤックでは働く人がこの会社をつくっていると感じてもらえるような面白い工夫をしています。



「結い 2101」第7回受益者総会®開催報告 ～若手経営者の自己紹介 前篇～

9月10日に横浜大さん橋ホールで開催した、受益者総会の報告です。

パネルディスカッションに登壇の若手経営者4名にそれぞれお一人15分ずつ自己紹介をいただきました。今回は、そのうちお二方を紹介します。メールマガジンでも内容を一部掲載していますので、是非ご覧ください。

<http://archives.mag2.com/0001113100/>



山口 絵理子 氏
(やまぐち えりこ)
(株)マザーハウス
代表兼チーフデザイナー

学生時代、米国にある国際機関でインターンをする機会を得ました。毎日莫大な金額のデータ入力をしていましたが、それが果たして現場に届いているのか疑問に思っていました。そのことをボスに言うと「現場は草の根の活動をする人の仕事。我々は頭脳集団なのだから、データ分析をしてよい政策を立てるのが仕事だ」という答えが返ってきました。その国際機関では、実際に途上国に行ったことがあるスタッフはいませんでした。現場を知らないでどうしてよい政策かどうか判断できるのだらうと思いました。

インターンを終え、実際に自分が現地に行ってみようと思い、「アジア 最貧国」とネット検索して一番上にでてきた国、バングラデシュに行きました。現地に行ってみると、「安いから・・・かわいそうだから・・・」と買われている製造業の現状を知りました。しかし、この国にはゴールデンファイバーと言われる、素晴らしい麻がありました。これを使って、付加価値の高い、いいものだから買ってもらえる物作りをこの国でしようと思い、マザーハウスを設立しました。

FAN-AND WITH

～受益者の方からの質問にお答えします～



Q

鎌倉投信名で「個人番号提供書」が届きましたが、送付先が「赤羽郵便局私書箱55号」になっています。返送して大丈夫でしょうか。

A

当社がマイナンバーの収集業務を委託しているだいがう証券ビジネスがマイナンバー業務用に設置している私書箱ですので、同封の返信用封筒で提出いただいて問題ありません。

2015年12月末時点で既に当社に口座を開設済みで、まだ当社にマイナンバーを提示いただいていないお客様宛にお送りしています。

マイナンバーの提示については猶予期間(2018年末まで)が設けられていますが、今回提出をいただけない場合は、定期的に提示をお願いする連絡を差し上げる予定です。

なお、猶予期間が過ぎてもマイナンバーを提示いただけない場合は、取引ができなくなる可能性がありますので、ご注意ください。お手数をお掛けしますが、ご協力くださいますよう、よろしくお願いします。

当社に既にマイナンバーを提示済の場合、改めての提示は不要ですので、入違いで書類が届いた場合は当社鎌倉倶楽部まで連絡ください。

「結い 2101」 運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「資産形成」と「社会形成」について報告していきます。

【資産形成】

10月の国内株式市場は、米国の利上げ観測が高まったことによる円安効果で硬調に推移しました。結果的にはTOPIXなどの株価指数は前月末を上回る水準で終了しています。

そんな中で、「結い 2101」で保有しているいい会社の株価も比較的硬調に推移したことから、「結い2101」の基準価額は前月末と比べて182円高い、15,993円となりました。

投資行動では「リブセンス」さんや「LITARICO」さんなどを中心に追加投資しましたが、1銘柄あたり組み入れ比率調整のため、値上がり銘柄を一部売却したことから、株式組入比率は前月末と変わらず約53%となっています。

また、債券に関しては、現状を維持したため、組入比率は前月末からほぼ変わらず約4%となっています。

10月は新規銘柄の組入はおこないませんでした。したがって、組み入れ会社数も、60社と変わっていません。

【社会形成】

受益者総会にも登壇いただいた「日本の働き方をよくしたい」活動をしている投資先の「サイボウズ」代表取締役青野社長と当社運用責任者新井の対談記事が「サイボウズ」さんのホームページに掲載されました。「サイボウズ」はどこの場所でも仕事ができる、

グループウェアというシステムを提供している会社なのに、なぜ家賃の高い場所をオフィスに選んだのか。リアルオフィスとバーチャルオフィスの今後の在り方を考えさせられる対談でした。働き方改革を進める「サイボウズ」さんを応援してください。記事は「サイボウズ式」というところに掲載されています。

【「結い2101」 運用概況(2016年10月31日現在)】

基準価額※:	15,993円
純資産総額※:	24,405,749,942円
顧客数:	16,425人 (うち「定期定額購入」を選択されている顧客数9,675人)
組入会社数:	60社
株式組入比率:	53.3%
債券組入比率:	3.8%

(※用語解説)

基準価額:投資信託の計算日の純資産総額を総口数で除したもので、1万口当たりの時価(評価額)で表示します。基準価額は、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額:投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価の上下動によって変動します。

■ 運用コラム : 第79回 ■ 【林業・地域再生について考える】

今回は、10月末に投資先で林業・地域再生を行っている「トビムシ」さんのツアーに参加して感じたことをお伝えします。

【林業・地域再生】

先日、投資先の「トビムシ」さん企画のツアーに参加しました。訪問先は、同社が新たに活動している九州八女。八女茶で全国的に有名です。そこは、岡山県西栗倉村、奥多摩、飛騨にあるのと同様の日本の原風景で、地元の木に携わる方々と会い、八女ならではの森林活用を感じてました。直接、地元の方々とお話すると、必ずでてくるのは「以前、森は地域の財産だった。それを何とかしてくれることを望んでいる」という「トビムシ」への期待と、「短期ではなく長期で関わってもらえるのか」という不安の両方です。鎌倉投信が「トビムシ」を長期的にしっかり支えるという姿勢が、地元の方々の不安を解消し、その先へ進めるという関係構築を担っているんだと改めて感じました。林業と地域の過疎化問題は密接に関係していて、切っても切り離せない問題であり、「トビムシ」さんへの期待が地域活性化に向けた第一歩になれるように、これからも皆さんと一緒に応援していきたいと思います。

【藻谷浩介氏の講演と対談】

里山資本主義で有名な藻谷浩介氏の講演を聴き、その後対談させていただきました。藻谷さんの講演は初めてでしたが、難しいデータを楽しく解説しているので、非常に分かりやすく、有益でした。その中でも、都市と地域の今後の可能性を示唆している数値が、意外と我々が勝手に考えている「歳をとったら田舎は生活しづらい」というような価値観とずれていることを数字で表してくれます。私もますます、健康寿命を延ばすためには、地方で身体を動かしながら、豊かさを感じられる場所を探したいなと思いました。藻谷さんとはまたどこかでお話したいです。

新井 和宏(取締役 資産運用部長)

企業年金・公的年金を中心とした、株式、為替、資産配分等、運用業務のエキスパート。日系信託銀行、外資系運用会社を経て、鎌倉投信(株)を創業。「結い 2101」の運用責任者として、日本株式の調査研究・運用手法の開発を実施。(個人が保有する株式・投資信託等投資商品のうち、「結い 2101」が占める割合は100%、ただし鎌倉投信(株)の株式を除く)



本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みに際しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。

また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。

また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.

運用方針

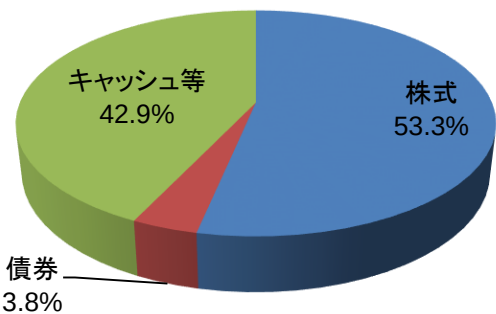
【基準日:2016年10月末日】

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用を行うことを基本とします。

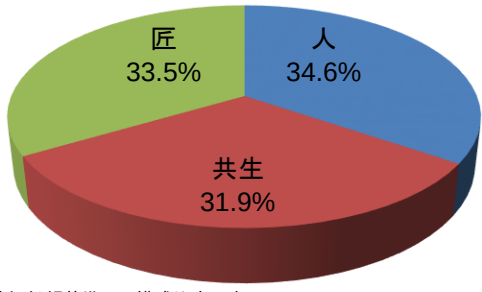
- ① これからの日本に必要とされる企業
- ② 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切にし、持続的で豊かな社会を醸成できる企業
- ③ 「人」：人財を活かせる企業
- ④ 「共生」：循環型社会を創る企業
- ⑤ 「匠」：日本の匠な技術・優れた企業文化を持ち、また感動的なサービスを提供する企業

ポートフォリオの状況

資産構成比



テーマ別構成比



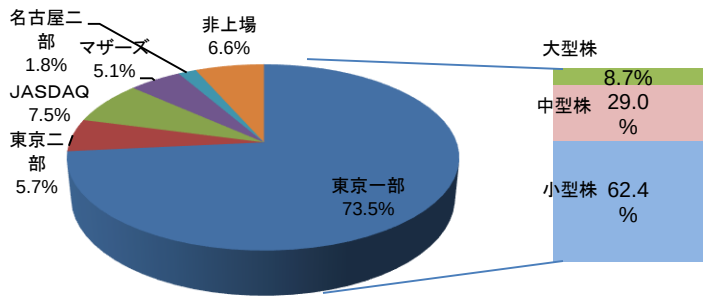
・時価総額基準での構成比率です。

投資先企業上位10社

コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		有価証券 残高比	純資産 総額比			
7730	マニー	2.3%	1.3%	東京一部	精密機器	匠
6999	KOA	2.3%	1.3%	東京一部	電気機器	共生
7821	前田工機	2.3%	1.3%	東京一部	その他製品	共生
4967	小林製薬	2.3%	1.3%	東京一部	化学	人
7309	シマノ	2.3%	1.3%	東京一部	輸送用機器	匠
6856	堀場製作所	2.2%	1.3%	東京一部	電気機器	匠
2659	サンエー	2.2%	1.3%	東京一部	小売業	共生
4471	三洋化成工業	2.2%	1.3%	東京一部	化学	匠
7947	エフピコ	2.2%	1.2%	東京一部	化学	人
6482	ユーシン精機	2.2%	1.2%	東京一部	機械	匠

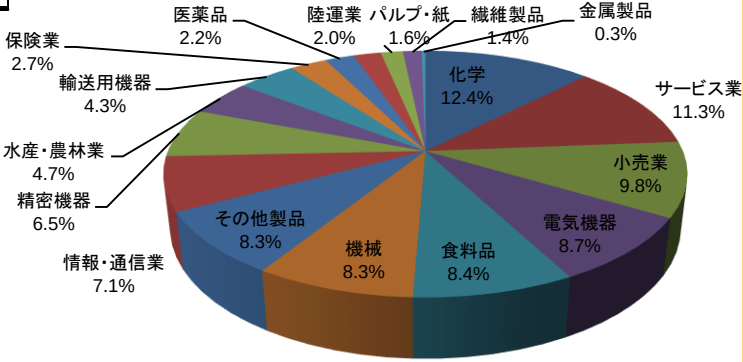
・等金額投資をしているため、基本的に投資先の構成比は同一ですが、時価変動等により、基準構成比を上回っているかを確認するために、参考として組入上位10社を表示しています。

市場別構成比



・東証と大証の統合を受けて、表示方法を変更しました。
・時価総額5,000億円以上の銘柄を大型株、時価総額1,000億円以上の銘柄を中型株、時価総額が1,000億円未満の銘柄を小型株としています。

業種別構成比



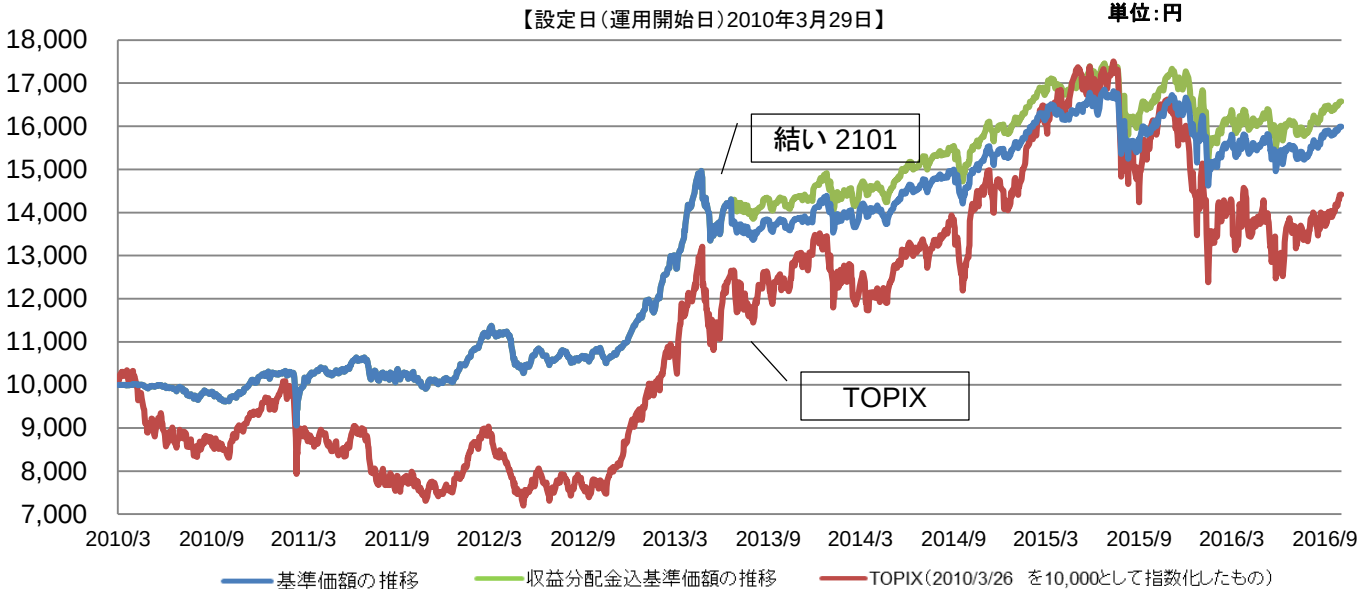
開示基準に達した新規投資銘柄の公表
(2016年10月末 時点)

当月は、開示可能な組入比率に達した投資先はありません。

運用パフォーマンス

【基準日:2016年10月末日】

基準価額の推移



- ・「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- ・「収益分配金込基準価額」とは、収益分配を実施しなかった(=収益分配金を非課税で口数を増やさず再投資した)ものとして計算した基準価額に相当する値で、当社にて算出しています。
- ・「結い 2101」は、TOPIXなどをベンチマークとした運用は行っていますが、国内株式市場との連動性を確認するため、参考としてTOPIX指数を掲載しています。

運用成績

	結い2101	TOPIX
リターン		
1ヵ月	1.2%	5.3%
1年	-0.8%	-10.6%
3年	16.0%	16.6%
5年	60.9%	82.3%
設定来	65.8%	44.2%
5年(年率換算)	10.2%	13.0%
5年間リスク(年率換算)	9.5%	21.2%
5年間リターン/リスク(年率換算)	1.1	0.6

収益分配金の支払い実績(1万口あたり)

第3期	2012年7月19日	0円
第4期	2013年7月19日	500円
第5期	2014年7月22日	0円
第6期	2015年7月21日	0円
第7期	2016年7月19日	0円

設定来合計 500円

- ・分配金は過去に実績であり将来の成果を保証するものではありません。
- ・「結い 2101」は収益分配金再投資型の投資信託です。
- ・左記のリターン・リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。リターンは、実際の個別のお客様の収益率とは異なります。
- ・リターンの5年(年率換算)とは、直近5年間の収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- ・5年間リスク(年率換算)とは、直近5年間の収益分配金込基準価額の日次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。
- ・5年間リターン/リスク(年率換算)とは、リターンの5年(年率換算)の値を5年間リスク(年率換算)の値で除したものです。

本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

- 投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。
- ・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。
 - また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。
 - ・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
 - ・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。
 - また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
 - ・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。
 - また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
 - ・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。
 - ・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。
 - ・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.